

# 14

・ 定点を通る直線の方程式

(例) 直線  $(k+1)x + (2k-1)y + k-2 = 0$  は定数  $k$  の値に関係なく

定点を通る。その点の座標を求めよ。

point

$k$  の値に関係なく成り立つ

→  $k$  に関する恒等式

$k$  について整理すると

$$(x+2y+1)k + x-y-2 = 0$$

これ  $k$  に関する恒等式 となるとき

$$\begin{cases} x+2y+1 = 0 \\ x-y-2 = 0 \end{cases}$$

が成り立つ。つまり

$$x = 1, y = -1$$

よって、求める定点の座標は

$$(1, -1),$$